

二 級 木 造 建 築 士 免 許 証 再 交 付 申 請 書

私は、次の理由により
免許証を破り、汚し、失いましたので、免許証の再交付を申請します。
免許証明書 破り、汚し、失い

平成 年 月 日

届出人（住所）

氏名.....印

広島県指定登録機関
公益社団法人広島県建築士会会長 殿

ふりがな 氏 名				写 真 ・縦4.5cm・横3.5cm ・写真の裏面に氏名と 撮影年月日を記入の 上、貼付 ・このまま免許証に 転写されます。
生 年 月 日	大 昭 平 年 月 日	性 別	男 ・ 女	
現住所	〒			
二級 木造 建築士 登録番号	広 島 県 第 号	登録年月日	昭和 平成 年 月 日	
免許証又は免許証明書 を破り、汚し、又は失っ た年月日				
免許証又は免許証明書 を破り、汚し、又は失っ た事由				

※手数料領収書 貼付欄

* 事務局使用欄

入力年月日	年 月 日	受付番号	
-------	-------	------	--

様式第3号 (はがき大)

*事務局使用欄
受付番号

見 出			二級・木造建築士住所等の届出		届出日		平成 年 月 日	
	ふりがな				生 年 月 日	大 昭 平	年 月 日	性 別
氏 名								
本籍地の 都道府県名								
ふりがな								
住 所		〒 (電話)						
登録番号		広島県 二級 木造 第 号		登録年月日		年 月 日		
業務の種別		1. 建築設計 (2及び3を除く) 2. 構造設計 3. 設備設計 4. 積算 5. 工事監理又は工事の指導監督 6. 現場管理 7. 技能労務 8. 調査又は鑑定 9. 手続代理 10. 敷地選定等の企画 11. 研究又は教育 12. 行政 13. その他						
勤 務 先	名 称							
	所在地		〒 (電話)					

〔記入注意〕 1. 業務の種別及び勤務先の欄は、建築に関する業務に従事しているときに記入して下さい。

2. 業務種別欄は、該当する数字を○で囲んで下さい。2種以上の業務に従事しているときは、主に従事しているものを一つ○で囲んで下さい。

3. 建築士事務所に勤務しているときは、その事務所の開設者名を勤務先の名称の欄に併記して下さい。

4. 見出し欄には、氏名の最初の3音をカナで記入して下さい。

建築士免許証明書写真票

広島県

ふりがな		
氏名		
※登録番号	広島県 二級 木造 第 号	写真貼付欄 1 申請前6ヶ月以内に撮影した無帽、正面、上半身、無背景の縦4.5cm横3.5cmの写真で、その裏面に氏名及び撮影年月日を記入したものをのりで貼付して下さい。 2 貼付された写真は免許証に転写されます。
※登録年月日	昭和 年 月 日 平成	
備考	特別な字体である場合 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"><div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 100px; margin: 10px;"></div><div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 100px; margin: 10px;"></div></div>	

- 注意
- ・写真（縦4.5cm・横3.5cm）は必ず申請書と同じものとして下さい。
 - ・写真は免許証に転写されますので、鮮明な写真として下さい。デジタル写真の場合は、写真専用紙を使用して下さい。
 - ・氏名は楷書で省略せずにはっきり記載して下さい。
 - ・戸籍に記載されている氏名が旧字体等の特別な字体である場合は、希望により一般的な字体（新字体）を免許証に記載することができます。氏名欄に新字体が記載されている場合は、新字体の使用を希望するものとします。
- なお、特別な字体である場合は、備考の□内に大きくはっきりと記載して下さい。
- ・新規登録の場合は、※欄は記入しないで下さい。

* 広島県建築士会使用欄	
発行年月日：平成 年 月 日	写真番号 34 - - 号